

抗 議 文

在本邦アメリカ合衆国大使館

特命全権大使 ウィリアム・F・ハガティ閣下

貴国が今年2月にネバダ州において臨界前核実験を実施したという報に接し、強い憤りと悲しみを覚えます。

核実験は、いかなる理由があろうとも断じて許すことができません。核兵器廃絶を願う国際世論を無視し、人類史上最初の被爆地であるヒロシマの心を踏みにじるものであり、本市が策定した「三次市平和非核都市宣言」に基づき、三次市民を代表して貴国の核実験に厳重に抗議します。

今後一切の核実験を中止するとともに、核兵器のない世界の実現に向け、全力を挙げて取り組まれるよう強く求めます。

令和元（2019）年5月27日

日本国広島県三次市長 福岡 誠 志

